

タカサニュース10月号

平成 20 年 10 月発行 第 134 号 (株)タカサ

頭皮ケアへの関心は年々増えています。日本人の成人男性の約 12%が育毛剤などの薄毛への対処をした経験があるようです。今回は最近 CM でも話題の AGA (男性型脱毛症) について紹介します。



AGAの原因

髪の毛は成長期、退行期、休止期を経て抜け落ちます。このうち成長期が一番長く通常 2~6 年続きます。AGA では成長期が短くなり、髪の毛が太く長く成長する前に抜けてしまいます。結果、十分に育たない細く短い髪の毛が多くなり、全体として薄毛が目立つようになります。AGA の脱毛部には DHT (男性ホルモン) が高濃度にみられ、この物質が脱毛の命令を出すことで成長期を終了させると考えられています。

AGAの特徴

AGA は抜け毛・薄毛がゆっくりと進行していきます。額の生え際や頭頂部の髪が、どちらか一方、または双方から薄くなるのが特徴です。ただし、AGA では普通、薄毛になっていても、うぶ毛は残っています。毛根が存在している限り、髪の毛は太く長く育つ可能性があります。決してあきらめる必要はありません。



AGA の治療：内服薬のプロペシア (処方せんが必要です、ただし保険の対象になりません) ・外用薬のリアッププロペシア・・・脱毛命令を出すホルモン (DHT) ができるのを阻害します。

リアップ・・・頭皮の血管を広げて血流を良くする事で発毛を促します。

飲むタイプのプロペシアと塗るタイプのリアップでは、作用のメカニズムが違うため併用も可能です。

しかし、脱毛のパターンやご自分の疾患によっては、これらの薬を使用できないことがあります。

AGA 治療で一番大切なことは、根気よく治療を続けることです。AGA 治療は効果がみられるまで時間がかかります。一般的に 3 ヶ月~6 ヶ月で効果が出始めますが、人によっては 1 年以上かかるなど個人差があります。

薄毛は医療機関で相談できる時代です。気になる方は一度相談してみたいはいかがでしょうか？



<この医薬品の対象となる壮年性脱毛症>
脱毛範囲が右図のパターン以外の場合には効果が得られない可能性があります。



60ml 5775円・120ml 9429円

当薬局にお問い合わせ下さい。

タカサグループ

私たちは病める人の心のオアシスでありたいと願っています。

処方せん調剤 (全国の病院・医院の処方せんを受け付けます。)

介護用品の販売・レンタル、入浴サービス、介護計画の作成

<http://www.takasa.co.jp>